

おいしい米

づくり情報 第8号

“米づくりやまがた日本一運動”
庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課
Tel. 0235-64-2103

活着が思わしくなく、初期生育が遅れています。

ポイント 例年以上に水管理に注意し初期生育を確保しましょう。

育苗期～移植期は好天に恵まれ、平坦部の田植えは平年より1～2日早めに進みましたが、活着期の強風で植え傷みがあり、初期生育にブレーキがかかった状態です。一方、乾土効果は“大”です。適正な茎数確保のために、例年以上に水管理が重要となります。上手に生育を調節しましょう。

今年の乾土効果は「大」、今後の茎数の推移に注意。

【乾土効果】耕起前にかんりの好天が続き、耕起後に断続的な降雨があったものの、乾土効果は全体的に「大」とみられ、**土壌中のアンモニア態窒素量は多いようです。**

【生育状況】育苗期の高温で苗は徒長傾向である上、移植後の低温・強風の影響で植え傷みがあり、**活着・初期生育がやや遅れ、草丈は短く、葉齢がやや遅れ、分けつの発生がみられません。**

表1 5/30の作況ほの生育(作柄診断ほ、鶴岡市矢馳)

年次	乾土効果 (庄内支場 調べ)	アンモニア 態窒素 (mg/100g)	5/30の生育		
			草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢 (枚)
本年	大	5.5	19.7 (91)	147 (106)	4.2 (-0.3)
前年	小	3.5	18.5	113	3.9
平年	-	4.7	21.7	139	4.5

今後の注意点

活着の遅れ、初期生育の遅れ **有効茎数確保のため分けつの促進を**
乾土効果“大” **基肥過剰状態** **今後の茎数や葉色の推移に注意**
以上から、適正な茎数を確保するために、生育をチェックしながら、
水管理で上手にコントロールしましょう！

水管理のポイント

水深2～3cmの浅水で分けつ発生を促す。

ただし、均平でないほ場では、高い部分の田面が出ない程度の水深を保つ。

強風が続くときは、水深をやや深めにして、稲体を保護する。

日中は止水にし、水温をできるだけ上げる。

水の補給は、夜間か早朝に行う。

畦畔からの漏水で、すぐに田面が出てしまうようなほ場では、畦マルチ(シート)をして、水持ちをよくする。

土壌の還元(ワキ現象)対策も忘れずに・・・

分けつ期に晴天・高温の日が続くと、土壌の還元化が進み根の生育に有害なガスが発生します。ガスの発生状況に応じ、好天日を選んで、“**水交換**”、“**夜間落水**”、“**2～3日程度の田干し**”をしましょう。

ワキの程度	生育への影響	対策	
		分けつ初中期	分けつ盛期
水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い。	根活力低下	水交換	
水田に足を踏み込むと盛んに気泡を発生する。	根張り不良	夜間落水	
晴天時自然に気泡を発生し、音がする。 水田を歩くと著しく気泡が発生する。	根の伸長阻害 地上部黄化	田干し (2～3日)	間断かんがい、 田干し

病害虫の耕種的防除を！ とくに有機・特別栽培の方に有効です。

* **イナゴ・紋枯病対策** ほ場のすみに浮かんでたまる稲わらやごみは、ワキの原因となる上、イナゴの卵塊や、紋枯病の菌核が含まれ、発生源となります。これらを除去すると、密度を低下させることができます(イナゴ対策としては畦畔に上げただけでは効果が不十分ですので埋設処理など対策を)。

* **いもち病対策** 除草剤散布後は補植できません。散布後は**置き苗をただちに処分**しましょう。

* **カメムシ対策** **雑草対策の徹底**が基本です。農道・畦畔除草のほか、**そばの作付け予定ほ場の耕起**を早めに行いましょう。

現地実証試験ほ場について

今年度、管内には、山形97号をはじめ、多様な技術の現地試験ほを設けました。ぜひご覧ください。看板等を設置しますが、ほ場の詳細な場所については、当課までお問合せください。

内容	ほ場地名	備考
特別栽培(豚尿液肥追肥)	庄内町前田野目	特別栽培(ひとめぼれ)
中山間地集落営農支援	鶴岡市大網	特別栽培(ひとめぼれ)
山形97号	鶴岡市上清水	大規模展示
	鶴岡市小中島	有機栽培
	庄内町平岡、庄内町宮曾根、鶴岡市羽黒町赤川、鶴岡市東岩本、鶴岡市山五十川	特別栽培
	鶴岡市中清水、鶴岡市馬町、庄内町下巾、庄内町工藤沢、鶴岡市平形、三川町天神堂、鶴岡市羽黒町町屋	慣行栽培
生育診断ほ	鶴岡市矢馳	移植(はえぬき)
	鶴岡市羽黒町赤川	特別栽培(コシヒカリ)
	鶴岡市馬町	直播(カルパー)
	鶴岡市下山添	直播(鉄コーティング)
奨励品種決定調査	鶴岡市矢馳	
飼料米プロジェクト	庄内町古閑	立毛乾燥等低コスト栽培
こゆきもち	庄内町工藤沢	
里のゆき	鶴岡市大網	直播

農作業安全はみんなの願い・ゆとりの作業計画を！